

わけがわかってこれが守れると、あなたはきつとみんなに愛され、ほめられる人になります。

## 十のルール

- 一つ「やたらに生きものを殺さず、ものも大切にし、時間も大切にします」
- 二つ「万引きや盗みはしません」
- 三つ「男と女は、正しく、美しく、仲よくして、つつしみぶかくします」
- 四つ「うそを言って、ごまかしたり、だましたりしません」
- 五つ「煙草や、お酒や、麻薬や、シンナーの遊びはしません」
- 六つ「他人の悪口を言いふらしたり、いじわるなことは言いません」
- 七つ「うぬぼれて、人を馬鹿にするようなことはせず、

誰とも仲よくします。」

八つ「世のため人のためにつくすことをいやがらず、自分からすすんでやります」

九つ「短気をおこして、すぐおこらないようにします」

十つ「お父さん、お母さん、ご先祖さまに感謝し、仏

さまの戒法を守って、立派な人になります」

さあ、この十のルールと最初の六つのルールの合計十六のルールが、みなさんの「心のお守り」です。そんなにもむずかしことではありませんね。ところが「このくらいのこと守らなくていいや」といって、みなさんが赤、青、黄色を守らないと、必ず失敗してしまいます。

仏さまの戒法は、皆さんが自分で自分を守る「心のお守り」なのです。お寺の和尚さまにお願いして、あなたも、あなたを守る仏さまの「心のお守り」をいただいで下さい。仏さまは、きつとあなたを守ってくださいます。

合掌

## 仏教法話

—心のひかり・人生のしるべ—

## 心のお守り



## 心のお守り

交通安全と同じように、人生を正しく事故なく生きていくためには「心のお守り」が必要です。その「心のお守り」とは、仏さまの戒法かいほうであって、私たちが人間として守らねばならない心がけであります。「守るルールがあなたを守る」という交通安全の標語は、まことにその通りで、仏さまの教えである戒法を守って生きていけば、あなたの人生に事故は無く、あなたの安全は守られるのであります。交通安全の標語で良いと思つたのは「ゆずりあう心で安全運転を」であります。

「ゆずりあう心」「おもいやりの心」「心のおちつき」そういう心が、大切な人生のお守りであります。そこで「仏心でにぎるハンドル事故はなし」という標語こそ「心のお守り」であります。私たちは毎日、人生の道を行つております。「せまい日本、そんなに急いでどこへ行く」という交通安全標語がありますが、毎日

忙しそうに、日本中の道路を自動車行列をなして走っています。本当に、そんなに急いでどこへ行くのでしょう。あまり急ぎすぎて、谷底へ落ちたり、ぶつかつたりして、あの世に急いでしまう人もおります。私たちの一生も、まちがいに立派に生きなければ、この世に生まれた意味もなく、はかなく終わつてしまいます。そこで私たちが、自分の人生を正しく運転する心のハンドル、心のブレーキが、仏さまの戒法なのであります。アクセルばかりで暴走したら、何もかもおしまいですね。交差点には赤、青、黄色の信号があり、道路にも制限速度があるように、私たちの人生にも、やってよいこと、やってはならぬこと、やらねばならぬことがあつて、ただ、自由だといつて、すきかつてはゆるさません。自動車学校できちんと教わるように、皆さんはお寺の和尚さまに、仏さまの戒法を教えてください。ただ、その戒法を「心のお守り」として、正しい人生を生きていただきたいのであります。

## 赤 青 黄色

赤 青 黄色 しつてますか  
やってよいこと わるいこと  
ぜったいやつてはならぬこと  
いじわる わからず 赤信号  
しんせつ 仲よし 青信号  
黄色が出たらおちついて  
よいかわるいか 考えよう  
この世のきまり 人の道

仏さまの戒法は十六あります。まず最初の戒法は「仏さま、じこをおこしませんようにお願ひします」これをお経では「なむきえぶつ」と申します。その次は「仏さまのルールを守ります」お経では「なむきえほう」です。そして、「仏さまのルールを教えてくださいさる和尚さまのいうことをききます」お経では「なむきえそ

う」と唱えます。この三つの戒法を三歸戒と申し、この戒法が三宝、すなわち三つの宝のお守りであります。その次の戒法は「悪いことはしません」「善いことをします」「世のため人のためにつくします」の三つであります。何が善いことか何が悪いことか、どうすれば世のため人のためにつくせるかは、この次の十ヶ条の戒法にきめられていますが、悪いことといふのは、いじわるをして人をこまらせたり、ルールを守らず、わがままかつてのわからずです。善いことといふのは、しんせつにして人を助けたり、仲よくして人をよろこばせることです。世のため人のためにつくすということとは、自分のことよりも人のことを思う、おもいやりの心をもつて、社会のために奉仕することです。この三つの戒法を三聚淨戒さんじゆじゆけいといつて、人間が美しい心になるための大切な心のお守りであります。ジュースの空き缶をどこへでも捨てるのは悪いこと、自分で屑籠に入れるのが善いこと、人が捨てた空き缶を拾い集めて、道や公園をきれいにすることは善いこと、この三つの